

国際経済分野科目群の効果的な授業展開

～岡山県立津山商業高等学校の学科改編に関連させて～

国際ビジネス分野研究委員会

岡山県立津山商業高等学校 教諭 笠木 秀樹

はじめに

本県の国際ビジネス分野研究委員会では、「時代の変化に対応した国際ビジネス教育の推進」をテーマに研究をすすめています。

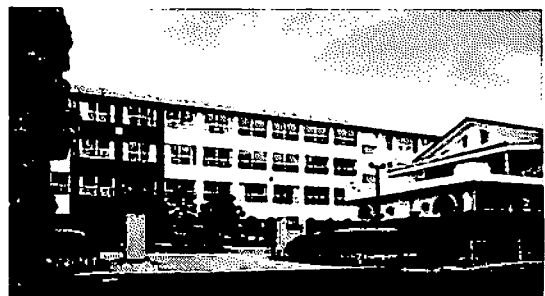
今年度、本校では時代の変化に対応して、従来の3学科（商業科・国際経済科・情報処理科）を地域ビジネス科・国際ビジネス科・情報ビジネス科に改編し、地域との密接な連携のもと、実体験の学習機会を積極的にもうけ、生徒の興味・関心を引き出す授業展開をすすめています。

そこで、本校での国際ビジネス分野科目群の授業展開を中心に、県下各校からのアンケートをふまえて、現状と課題を明らかにし、より効果的な指導方法及び授業展開等の方策を探っていくこととしました。

I 本校の学科改編と国際経済分野科目群

1 本校の概要

本校は大正10年に津山町立津山商業学校として県北で最初に設立された商業高校です。昭和3年に県営移管され、校名を岡山県津山商業学校と改称しました。幾多の変遷を経て、昭和59年に情報処理科、平成6年に国際経済科を新設し3学科体制となり、平成19年に、地域ビジネス科・国際ビジネス科・情報ビジネス科の3学科に学科改編され、定員も600名となりました。



自彊を校是に、自ら励み努力する優秀な人材を、現在までに約1万9千余名も輩出してきました。卒業生は、地元はもとより全国各地で活躍しています。

部活動では、体育部のみならず、文化部も中国大会・全国大会へ毎年のように出場しています。特に商業系の部活動においては、全国パソコン技能競技大会でコンピュータ部が情報処理技能競技団体の部で3連覇、商業クラブは中国五県高等学校生徒商業研究発表大会に3年連続出場、ワー

2 学科改編と本校の目指す教育

学習指導要領の改訂により各学校で独自に学科設定教科・科目の設定が可能となり、選択学習の幅を拡大し、選択中心のカリキュラム編成の推進など、特色のある学校・学科づくりが進められるなど、高等学校教育の個性化・多様化が認められるようになったことで学科改編に拍車がかかりました。

本校では、時代の変化に伴い、常に時代にあったカリキュラムを考え、科目の変更をしてきましたが、従来の学科名では「津山商業は変わったな!」と理解してもらいにくく、さらには、現行の学習指導要領から標準学科が撤廃されたことで、商業高校の転換期と捉え、このチャンスを逃がしてはならないとの思いから、地域の要望もあり、新たなビジネス教育の創造をめざして、平成19年度より、地域ビジネス科・国際ビジネス科・情報ビジネス科の3学科に学科改編しました。(資料1参照)

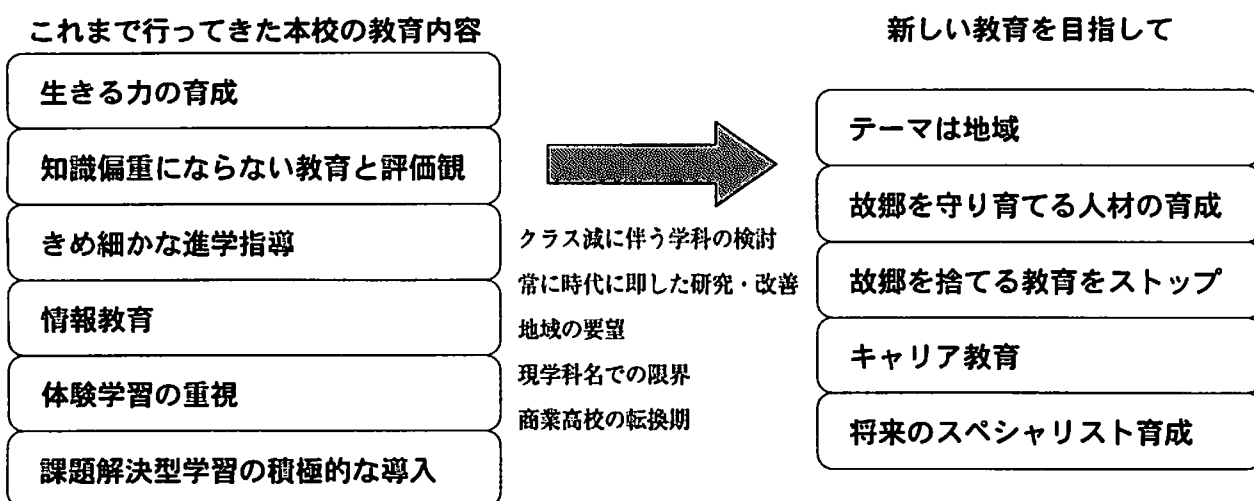


図1 学科改編と本校の教育について

3学科に共通するものとしては、1年生全員に「ビジネス基礎」において、7月下旬より8月上旬にかけて3日間のインターシップを実施させ、将来の自分の関心・適性・興味・進路を考え

に戻り、将来のスペシャリストとして地域の経済界で活躍できる資質に富んだ人材を目指します。

特色としては次の4点があげられ、地域社会の国際分野担当や進学に対応しています。

- ① 国際理解と国際交流による国際感覚の育成
- ② 英語によるコミュニケーション能力の育成
- ③ 上級学校などへの進学対応
- ④ 公務員など難関職への就職対応

(2) 学習内容

国際ビジネス科における商業科の教育課程・科目内容は次のとおりです。(資料の参照)

科目	標準単位数	2年	3年	授 業 内 容
会 計	2～6	3		1年生で学習した「簿記」知識を基礎に、株式会社の簿記会計に習熟する。全商簿記検定で「原価計算」と「会計」を合格することによって、1級の資格取得をめざします。
原 価 計 算	2～6	3		製造業における簿記です。全商簿記検定で「会計」と「原価計算」を合格することによって、1級の資格取得をめざします。

II 授業展開例

1 経済活動と法

1) 学習内容

教科の目標として示された学習指導要領の内容は次のとおりです。

ビジネスに必要な法規に関する基礎的・基本的な知識を習得させ、経済社会における法の意義や役割について理解させるとともに、経済事象を法律的に考え、判断する能力と態度を育てる。

本校における具体的な教科の目標は次のとおりです。

- ① ビジネスに必要な法規に関する基礎的・基本的な知識を習得する。
- ② 新聞など身近な事象により経済社会における法の意義や役割について理解する。

2) 年間指導計画

履修学年 3学年選択 単位数 2単位 教科書 経済活動と法 (実教出版)

学期	単元名	単元の目標	単元				学習内容	情報手段の活用
			評価の観点					
			I	II	III	IV		
		適切な経済活動や秩序ある円満な社会生活を営むために、それを規律する法の意義を理解する。 法が憲法を最高法規として体系					・経済活動における法の役割	

学期	単元名	単元の目標	単元				学習内容	情報手段の活用
			評価の観点					
			I	II	III	IV		
2 学 期	第3章 財産権 と契約	<p>取引を法的に見たときの契約の意義、契約自由の原則とその制限及び契約の成立について理解する。</p> <p>売買契約の意義を理解するとともに、売主、買主の権利・義務及び危険負担について理解する。</p> <p>消費貸借、賃貸借、使用貸借の意義とその権利・義務について理解する。</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 取引と契約、契約の一般原則 契約と意思表示、契約の種類 不動産、動産、債権の売買 売買契約の保障 消費貸借、賃貸借 宅地、建物の貸借 使用貸借 	新聞 商業六法
		<p>民法上の雇用契約及び労働基本権と労働三法に関する法的知識を習得し、働くことと法とのかかわりについて理解する。</p>					<ul style="list-style-type: none"> 労働に関する一般法 労働に関する特別法 	

3) 授業実践の内容

「経済活動と法」は、内容が幅広く、豊富であり、法のもつ抽象的論理体系を避けることはできなく、抽象的説明・展開となる恐れがあり、また生徒の生活体験から遊離した存在でもあります。そこで、具体例や体験を通して学ぶことを心掛けています。

前述の具体的な目標に基づいた具体的な授業展開のポイントは次のとおりです。

- ① 生徒の興味・関心を育てる事例の活用によるリーガルマインドの養成。
- ② 判例、新聞や雑誌等の記事を活用し、学習内容の具体性を伴う展開。
- ③ 法改正や新法を紹介し、存在理由を考えさせ、時代的社会的背景を考えた展開。

そのために講義形式だけでなく、判例を利用した展開や新聞記事によるワークショップ型を取り入れるとともに、興味・関心を育てるために、弁護士の講義や裁判所の見学、裁判の傍聴などを実践しています。また、法的思考力を培うためにレポートを作成させています。それを図示したのが、下記の学習内容です。

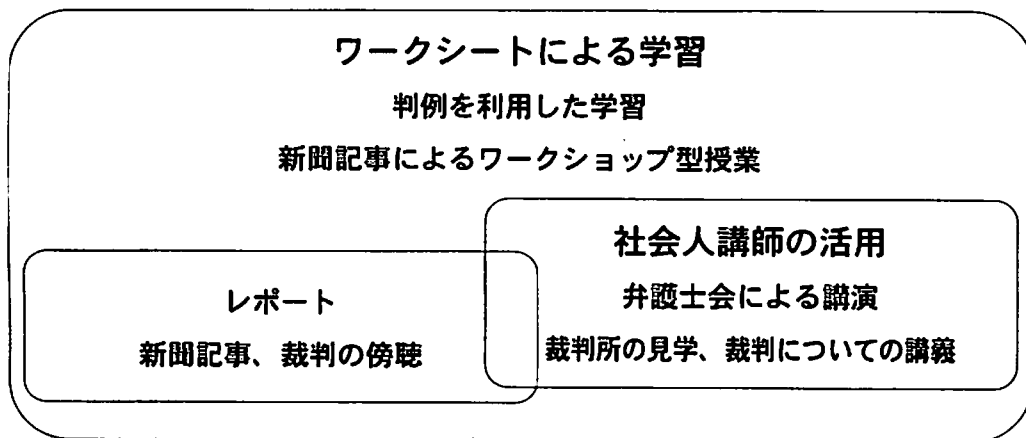


図3 「経済活動と法」の学習内容

4) アンケート結果

授業では、レポートの作成が一番多く、生徒の興味や関心を引き出し、思考や表現力を問う形がみられることは、二番目に多い発表にもみられます。また、見学を2校が実施しているのは裁判員制度の実施を控え開かれた裁判所のイメージづくりに寄与していると共に生徒の関心をさらに増すと評価できます。

工夫している点としては、(資料3参照)、新聞の活用、事例研究が多く、生徒の興味や関心を引き出す工夫がみえました。また、テレビの活用も少なく人気のあるテレビ番組である、「行列のできる法律相談所」や「知っているつもり日本国憲法」など生徒の興味を注ぐ番組や漫画での法律解説した単行本などの活用などがありました。

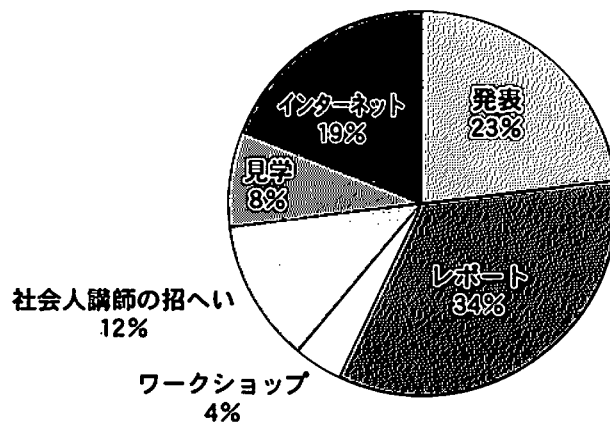


図4 「経済活動と法」の授業で工夫している点

5) 効果的な指導法

「経済活動と法」は、法理論のみに傾斜しすぎれば、抽象的な説明に終始し、単純な授業展開となります。そこで、最近人気のあるテレビ番組を利用したり、漫画の解説を用いて、条文をふまえた事例豊かな授業展開により、生徒の興味・関心をひき、生活の知恵としての科目を目指すと共に、裁判傍聴などによって、詳細に、説得力のある表現が求められること

本校における具体的な教科の目標は次のとおりです。

- ① 企業の経営や経済活動に対して関心を持ち、経済事象の変化を積極的に確認する。
- ② 国際社会の一員として国際的ビジネスの諸活動をとらえ、それら諸活動に対して望ましい判断をする。
- ③ 経済事象や国際ビジネスについて、身近な事例で適切に表現でき、また数値データなどを正しく読み取り、解釈する。
- ④ 企業経営・経済事象などをグローバルな観点から理解する。

2) 年間指導計画

履修学年 3 学年共通 単位数 2 単位 教科書 国際ビジネス (実教出版)

学期	単元名	単元の目標	単元				学習内容	情報手段の活用
			評価の観点					
			I	II	III	IV		
一学期	第1章 暮らしと企業	企業の活動が国民生活に深くかかわっていることに触れるとともに、企業の成長が地域や産業、国民経済の発展をもたらしていること及び市場の国際化に伴い、我が国の企業の活動が世界の各国で展開されていることについて理解する。	○	○	○	○	・企業の活動と役割 ・企業の成長と地域の発展 ・企業の国際化	新聞
	第2章 わが国の企業経営	組織や経営管理にかかわる我が国の企業経営の特質、企業経営と市場や消費行動などの外部環境とのかかわり及び環境問題などに対する企業の社会的責任について理解する。	○	○	○	○	・企業経営の特色 ・企業経営と外部環境 ・桔梗の社会的責任	新聞 営業報告書
	第3章 わが国の経済	サービス経済化の進展に伴う産業構造の変化、国民経済の仕組みと経済の成長及び財政の役割と金融の仕組みについて、我が国経済の発展とその過程に関連させて理解する。	○	○	○	○	・産業構造の変化と労働・消費 ・国民所得と経済成長 ・財政と金融	新聞
二学期	第4章 国際経済と企業経営	物とサービスの国際的取引と国際収支、国際金融の制度と仕組み、外国為替の機能と仕組み、販売戦略としての国際マーケティングの手法及び国際化の中の企業経営の現状について理解する。	○	○	○	○	・貿易と国際収支 ・外国為替と国際金融 ・企業の海外進出と経営 ・国際マーケティング	新聞
	三学期	第5章 国際経済事情	人、物、金、サービス、情報等の国際的な移動に伴う諸課題、貿易摩擦の発生と国際協調の在り方及び国際機構の役割や課題について理解する。 また、各自の興味・関心に応じて、世界の諸地域の経済事情について、一つの地域を選択して研究する。(プロジェクト学習)	○	○	○	○	・国際交流の諸課題 ・国際機構の役割と課題 ・地域経済事情

3) 授業実践の内容

「国際ビジネス」は、内容が多岐にわたり、理論的説明・展開となる恐れがあります。国際理解を深めていくためにも、まずは関心を持つことがポイントとなります。そこから、外国に対するものの考え方、見方ができる出発点であるということを心掛けています。

前述の具体的な目標に基づいた具体的な授業展開のポイントは次のとおりです。

- ① 生徒の興味・関心を育てる事例の活用による国際理解力の養成。
- ② 新聞等の記事を活用し、生きた経済を学習内容に取り入れた展開。
- ③ 国際理解を深めていくために国や企業に関心を持つプロジェクト学習。

そのために講義形式だけでなく、新聞記事によるワークショップ型を取り入れるとともに、興味・関心を育てるために、積極的に社会人講師の活用などを実施しています。また、幅広い知識を得ると共に思考力を培うためにレポートを作成させ、さらにプロジェクト学習によって内容を深めています。それを図示したのが、下記の学習内容です。

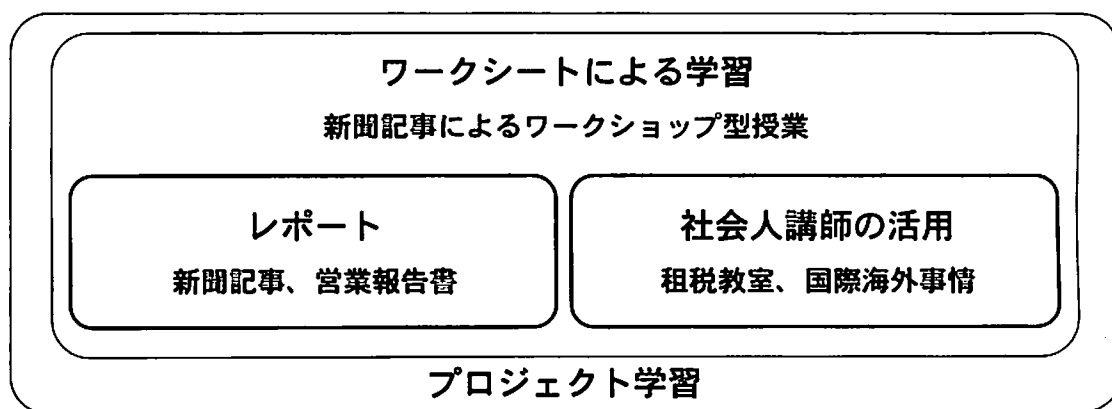
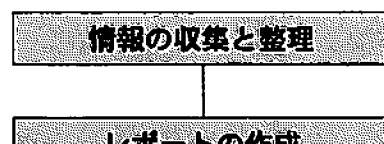


図5 「国際ビジネス」の学習内容

プロジェクト学習

授業をとおして、経済を中心とした国際化の現状や問題を理解し、インターネット等を利用して、自らが興味を



ワークシートによる実践

- ・ 1～2時間に1枚
- ・ 毎時間ごとに評価

01-101-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, 76, 77, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100

2-2 企業経営と外部環境

2-1 企業経営と外部環境の関係

- ・ 経営戦略の決定 (7-21, 22)
- ・ 経営戦略の実行 (7-23, 24)
- ・ 経営戦略の評価 (7-25, 26)
- ・ 経営戦略の修正 (7-27, 28)
- ・ 経営戦略の再評価 (7-29, 30)

2-2 企業経営と外部環境の関係

- 1) 企業経営と外部環境の関係
- 2) 市場と競争
- 3) 企業経営と外部環境の関係

項目	7-1 (Free)	7-2 (Free)	7-3 (Free)
内容	① 経営戦略の決定 ② 経営戦略の実行 ③ 経営戦略の評価 ④ 経営戦略の修正	① 経営戦略の決定 ② 経営戦略の実行 ③ 経営戦略の評価 ④ 経営戦略の修正	① 経営戦略の決定 ② 経営戦略の実行 ③ 経営戦略の評価 ④ 経営戦略の修正

2-3 企業経営と外部環境

- 1) 企業経営と外部環境の関係
- 2) 企業経営と外部環境の関係

B to B = Business to Business (企業間の電子内取引)
 B to C = Business to Consumer (企業と消費者間の電子内取引)
 C to C = Consumer to Consumer (消費者間の電子内取引) - ④

④ B to C to C

レポートのテーマ

1章 グローバル企業のなかで、私たちの身近なハンバーガーチェーンのマクドナルド社のグローバル経営についてまとめてみよう。

2章 ① いままでのわが国の雇用制度の特徴を述べ、諸外国の雇用制度と比較しながら、今後の雇用制度の課題はなにか考えてみよう。

② 企業のCSRレポートを入手してその企業の社会的責任についてまとめてみよう。

3章 ① 若年労働者のミスマッチの現状

② 公債の累計発行残高を調べ、その負担がどれだけ財政を圧迫しているかを調べてみよう。

③ 日本銀行の金融政策について、具体的事例をあげて説明するとともに、金融システムの新しい動きを調べてみよう。

4章 ① ISOとは何か。その種類や日本における取り組み。また、ISOを導入している企業の事例を調べてみよう。

② 世界最大のコンビニチェーン・セブンイレブンの成功は、日本における成功にあるとも言われている。

レポート例



いんぎん
Me ii

平成18年度

国際ビジネス

インターネットでみた世界の経済



BRICs 経済について
On the economic of BRICs

岡山県立津山商業高等学校国際経済科

1. テーマの概要

BRICs は世界でも注目を受けており、BRICs の国々の特徴、今後の課題についても調べた。また、BRICs の国々と GDP 値などについても調べた。その結果、BRICs は将来も BRICs への輸出先だ先かと思っばし始めていることが

国・アメリカに次ぐ世界第3位の経済力に成長しており、アメリカの81%に匹敵する。2005年12月20日に国際機関から公表された。フランスでは、中国は今後も2008年最大の経済大国に成長すると見られており、4530億ドル

2. BRICs とは？

BRICs はかつてのN7と比べると、与えるまでになっ年あるいは数十年で率に反映させる事が可待に3つの点が挙げらみると、国土面積で2倍ある。次に、世界経済と大きく上昇し、アメリカの成長実績および今後とは対照的にこの4カ国は今後も比較的高い成長に過ぎないその経済規模、2050年の時点では

イギリスの経済について

On the Economics of Britain

1. テーマの概要

イギリスは、かつて大英帝国の頂点でもヨーロッパで1位の地位を、今に続く3位に落ちた。しかし、まだまだ国の中で、現在のイギリスの経済力により徐々に立ち直りつつある

2. かつてのイギリスの経済

研究テーマ	研究テーマ
国際貿易と発展途上国の環境破壊	イタリアの観光
イタリア・ウエネチアについて	アメリカの経済について
シンガポールについて	マクドナルドについて
ニューヨーク・マンハッタンについて	ブラジルの経済について
イギリスの文化	マイクロソフトについて
イタリアについて	オーストラリアについて
中国について	NIKEの経済と歴史
シンガポールの観光ビジネス	イギリスの文化
アメリカの音楽経済について	中国について
ギリシャについて	台湾について
	スウェーデンの観光について

4) アンケート結果

国際ビジネスを開講している学校は他の科目に比べて少ないのが現状です。

授業では、レポートの作成やインターネットの活用が一番多く、生徒の興味や関心を引き出す努力がみられました。工夫している点としては（資料3参照）、新聞の活用が一番多く、生きた経済を取り扱う現状がみえました。また、テレビの活用も少なくなく、プロジェクトX、日経スペシャル、ガイアの夜明け、カンブリア宮殿、WBSなど生徒の興味を注ぐ番組を活用しています。

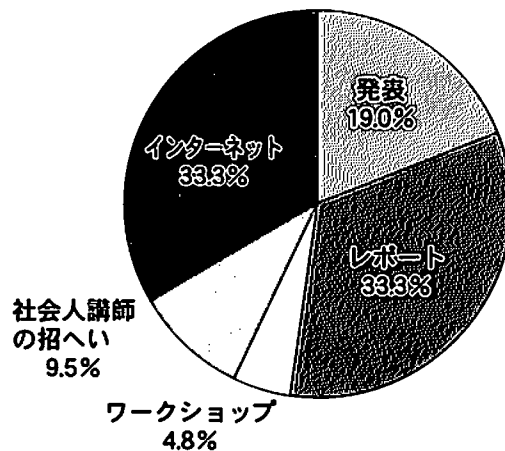


図7 国際ビジネスの授業で工夫している点

5) 効果的な指導法

「国際ビジネス」においては、経済の流れは速く、しかも世界は広いので、常にさまざまな情報を収集することが重要です。そこで、プロジェクトX、日経スペシャル、ガイアの夜明け、カンブリア宮殿、WBSなど生徒の興味を注ぐ番組を活用することは、事例豊かな授業展開になります。

また、現在の学校教育の中で、国際教育の視点から見ても大変重要な科目であり、国際社会に対する視野を広め国際協調の精神を育成できますから、積極的に外部講師を招聘して生徒の興味・関心を高めなければならないと考えます。

そして、企業経営や国際経済の現状や課題については、具体的な事例を通して理解させると共に、基本的な用語は英語表記と合わせて指導し、英語に慣れ親しむように留意する必要があります。そのためにも「ビジネス基礎」「英語実務」や他教科との連携が重要となってきます。

今後、新学習指導要領によると、FPなど金融の業務に携わる人材育成という教育が課題となっているように、金融分野の重点化を図ることや「金融と経済の明日」などの小論文コンクールへの対応も考える必要があります。

3 ビジネス基礎における「外国人とのコミュニケーション」

1) 学習内容

教科の目標として示された学習指導要領の内容は次のとおりです。

ア コミュニケーションの方法

ここでは、国際化の進展に伴い、ビジネスにおいて外国人とのコミュニケーションの機会が増加していることについて理解させるとともに、聞くこと、話すことなど、態度を交えた基本的なコミュニケーションの方法を習得させる。

イ コミュニケーションの心構え

ここでは、外国人に対して、相手の立場を尊重し積極的に交流するなど、ビジネス

b. 岡山県立岡山南高等学校

岡山南高校では、2単位、単独で年間を通して、毎時間の5分～10分程度で実施しています。特徴としては、英会話カードを1枚につき3回の授業で利用し、1回目は、単語を中心とした学習をおこない、2回目は本文を中心に学習し、最後に生徒同士でのロールプレイを行うという形で進められています。以下がその具体的実践例です。

授業の進め方

授業の初めの10分程度を当て、一枚のプリントにつき3時間使う。

使用するプリントの“Words & Phrases”をA L Tにテープに録音してもらっておく。

(2回ずつ読んでもらい、録音する。)

(1時間目) ・プリントを配り、どのような内容について練習するか簡単に説明する。

・“Words & Phrases”をテープに続いて繰り返し発音させる。

(2時間目) ・“Words & Phrases”を簡単に復習する。

・一文ずつ、本文の日本語を読んでやり、CDを聞かせる。

・CDに続いて、本文を読ませる。(2回通り)

・CDに続いて、洋子とジョンのパートに分けて読ませる。

・次回までに、本文をしっかり覚えてくるように指示する。

(3時間目) ・二人ペアを作らせて、少し練習させる。

・指名して、前に出させてロールプレイさせる。(本文中の表現を各ペアで考えさせて変えてもよい。)

・取り組み(ロールプレイ)を評価する。

c. 玉野市立玉野商業高等学校

玉野商業高校では2単位、単独で実施しています。特徴としては、1学期は家族紹介、名刺交換を実施し、2学期からは、英会話カードを活用し、身近なものを毎時間5分～15分程度で実施しています。英会話カードは、身近でわかりやすいものを選んで取り上げ、生徒が気軽に取り組み、より生徒が英語に親しみを感じてくれるように指導しています。

d. 英会話カードを利用した授業実践

国際ビジネス分野研究委員会では、平成15年度に「ビジネス基礎」外国人とのコミュニケーション分野における教材、英会話カードとCDを作成し、県下各校に配布しました。(右記参照)



1. ポイント

- ① 手軽に利用できる
- ② 教員の事前の準備がなくても指導できる。
- ③ 1枚のカードを10分程度で学習できる

2. 展開例

63 自分の希望商品を伝える

ジョン：このセーターの大きいサイズはありますか？
Do you have this sweater in a bigger size?

店員：はい。こちらです。
Yes, here it is.

ジョン：サイズはこれでいいんですが、グレーはありますか？
The size is OK, but do you have a gray one?

店員：残念ながらグレーは売り切れです。
I'm afraid not. It is sold out.




図8 英会話カード63

- 1) 今日の内容の紹介
- 2) CDでカードの会話を聞く
- 3) 裏面の words を使って単語やフレーズの理解と発音練習
- 4) カードの会話文で読みの練習
- 5) 2人1組でロールプレイ
- 6) 代表が皆の前でジェスチャーを交えてロールプレイする

3) 効果的な指導法

ビジネス基礎における「外国人とのコミュニケーション」の項目では、基本的なコミュニケーション能力の育成を国内という場面を設定し、あいさつなどの簡単な英会話に慣れ親しませる

という内容となっています。

商業高校生として英語によるコミュニケーション能力の育成は、英語科との連携も必要ですが、まず生徒及び商業科教員の英語に対する意識改革が必要と思われます。英語の得手不得手

にかかわらず、単独で自信を持って指導できるようになるために開発したのが、この英会話カードです。

英語を頭の中で覚えるのではなく、口と耳で反応できるようにするため、①声をだすことが

目 標	新聞記事や時事問題などから生きた経済の情報を収集し、討議することにより、ものの考え方を身に付けるとともに、自らの選定したテーマを設定し、それに関する知識を深めるために、さらに情報を収集・選択・加工し、レポートにまとめ、自分の意見を発表することによって、問題解決の能力や自発的。
--------	--

2 ビジネス英語（平成20年度開講）

日本の国内においても、ビジネスの展開は世界的なものになっています。つまり日常の業務にも英語力が必要な時代となってきました。そこで、実際のビジネス場面を想定し、ビジネス現場で日常的に使用する英語のビジネス文書作成及び海外取引に関する基礎知識を理解させ、卒業後に活用することを前提とした授業を展開するとともに日商ビジネス英語検定2・3級の取得を目指します。

本校では、これまでも英語実務において、商業科のみでなく英語科教員やALTとのチームティーチングを積極的に取り入れており、今後とも英語科との連携をとって内容をさらに検討して国際ビジネス科の特色のある科目としていきます。

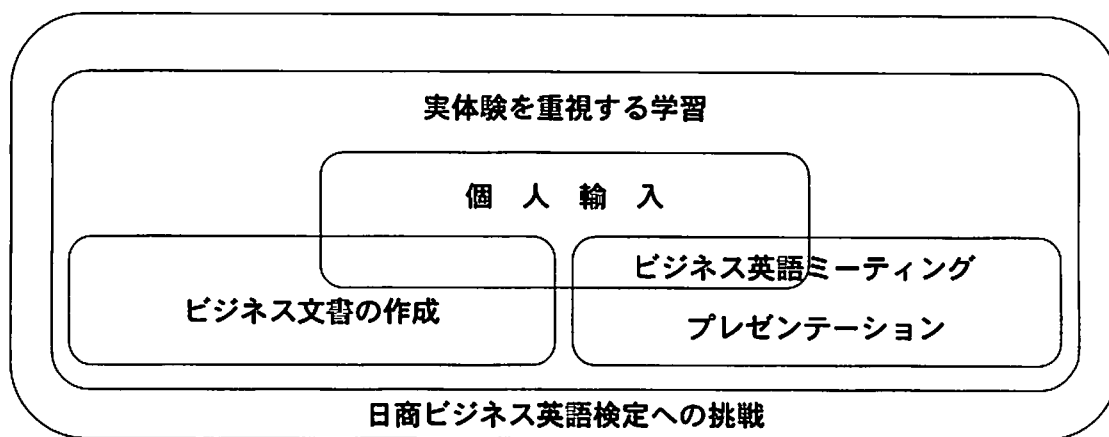


図11 ビジネス英語の学習内容

ビジネス英語ミーティング

日本と欧米のビジネス文化の違いを理解しながら、ビジネス場面を想定して、意見を述べる、関連して話す、支持する、まとめるなどミーティングの効果的なスキルを身につけます。また、影響力のあるスピーカーになるために、意見を自由に言う、適切に発言を遮る、参加者に質問するなどの適切な英語フレーズを学び、大規模および小規模のグループミーティングによって適切な英語表現までをロールプレイングを交えて学びます。

社会人講師の活用

- ・岡山県国際交流協会「国際理解学習プラン講師派遣事業」
- ・高大連携 岡山学院大学教授
- ・地元の海外駐在経験者（本校のOB等）
- ・津山国際交流の会 会員

目 標	<p>ビジネスの国際化に伴う現場での日常的に使用する英語ビジネス文書の作成及び海外取引に関する実務的な内容についての知識と技術を習得させる。また、ビジネスの諸活動における具体的な場面設定に基づく実務的な内容とし、貿易取引のみならず、企業で日常的に使用する英語のビジネス文書（計画書や企画書、報告書、契約書、提案書、履歴書、電子メールによる文書など）の作成及び英語による海外取引に関する基礎的知識を理解させる。</p>		
単 位 数	2 単 位	履 修	2 学 年 選 択
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1 ビジネス文書の作成 <ol style="list-style-type: none"> ア ビジネス英語文書の構成と作成 イ 英文報告書の構成と作成 ウ 英文企画書の構成と作成 2 海外取引の流れと貿易書類 <ol style="list-style-type: none"> ア 海外取引の流れと貿易書類 イ 売買契約の締結と売買契約書 ウ 決済 エ 信用状 オ インボイス 3 ビジネス英語ミーティングとプレゼンテーション <ol style="list-style-type: none"> ア 内部ミーティング イ 外部ミーティング ウ プレゼンテーションのポイント 4 英文契約書 <ol style="list-style-type: none"> ア 英文契約書の特徴と契約の手順 イ 英文契約書の構成と種類 5 個人輸入 <ol style="list-style-type: none"> ア 電子メールの受発信 イ ビジネス文書の受発信 ウ 契約の締結とその履行 		
内容の取扱い	<ol style="list-style-type: none"> 1 机上での学習にとどまらず、積極的に外部講師を招聘し、講演やロールプレイング、個人輸入などを実施するなど、実体験を重視する。 2 当該科目以外（オーラルコミュニケーションや起業実践等）の科目との連携を図りながら当該科目で学んだことが、他の教科や体験学習などで生きてくるように進める。 3 日本商工会議所等の検定試験の取得をめざす。 		
教科用図書等	日商ビジネス英語検定2・3級公式テキスト（日本商工会議所編集）		
そ の 他	学校内外で成果発表会の実施や海外（修学旅行、ホームステイ等）での研修を図る。		

図12 「ビジネス英語」の概要

IV. 評価について

本校では、平成14・15年度の2年間にわたり、国立教育政策研究所から、「評価規準、評価方法の工夫改善に関する研究」の研究指定を受け、教科指導と評価の一体化のため、目標に準拠した評価と授業改善をすすめてきました。

評価は、とかく学習の結果を生徒に示すという機能で終わることが多く、生徒の意欲・関心を喚

起し、学習を深化・拡充・発展させる機能を果たすべきであります。そこで、授業前や授業の過程における評価、さらに様々な場面における評価の有機的、一体化が必要です。

内容のまとめりごとの評価基準は紙面の都合で省略させていただきますが、ここでは、評価方法の考え方を示していきます。

評価方法 (用具)	観 点			
	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
①観察法 (行動・発言)	◎	○	○	△
②作品法 (ノート、プリント、作品)	◎	○	◎	△
③評定法	◎	○	◎	△
④自己評価法。相互評価法	◎	○	○	○
⑤テスト法 (ペーパーテスト)	△	○	△	◎

◎最も適した方法、○やや適した方法、△あまり適さない方法

(引用：北島倫彦ほか：「観点別学習状況の評価基準表」、図書文化、1994)

図13 評価方法の種類とポイント

この表は北島先生ほかを示した「評価方法の種類とポイント」です。

例えば、ビジネス基礎における「外国人とのコミュニケーション」においては、図13に示された「技能・表現」については、評定法が適していると考えられます。英会話という面から考えても、英会話による実技試験、口頭試験の必要性が考えられます。しかし、商業科という面から考えれば、パフォーマンス・アセスメントによってどのように英語を表現できるかを見る必要性が考えられます。

また、ワークショップ型授業の場合、取り組みの過程を把握するため観察を重視し、生徒が自ら積極的に取り組む姿勢を自己評価法で評価させると共に、作品法によってまとめなどの成果を評価するなど併用制を採っています。

そこで、4観点に基づいた授業を展開することになり、4観点を評価方法でまとめたのが、図14です。

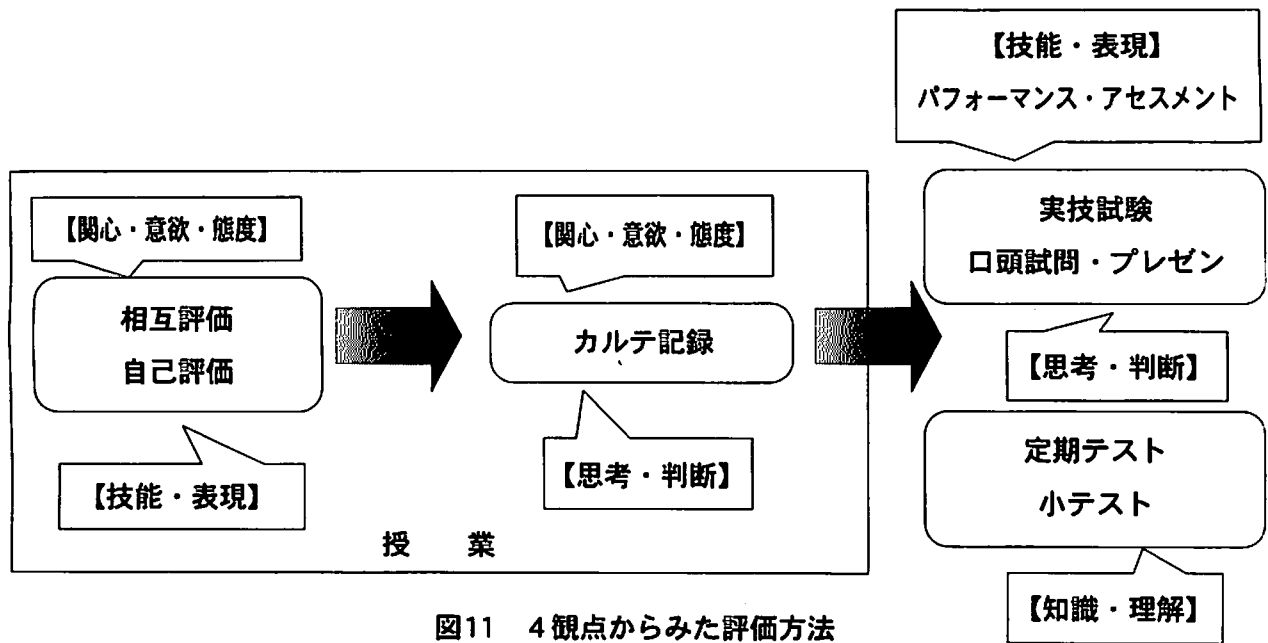


図11 4観点からみた評価方法

おわりに

生徒にとって楽しく学べる科目にするには、教師自身が興味・関心をもち楽しく授業ができなければなりません。そういう意味では、この国際経済科目群の指導は、教える立場からかなりの知識や指導方法、指導形態の工夫が必要とされ、教師にとって力量が問われるハードルが高い科目です。また、教育成果が検定合格といったような結果が数字として表れにくい科目でもあります。

しかし、グローバル時代を迎えて、今後ますます商業教育ではグローバルな経済社会の変化に柔軟に対応できる人材が求められており、国際経済科目群の重要性が増しています。本校でも学科改編を契機に国際経済科目群の内容の見直しを進めており、国際ビジネス科の特色を醸し出すための授業内容の再構築を今後の研究課題としてまとめとします。

参考文献

- 文部省：「高等学校学習指導要領解説」、実教出版、2000
- 吉野弘一：「商業科教育法」、実教出版、2002
- 北島倫彦ほか：「観点別学習状況の評価基準表」、図書文化、1994
- 国際経済分野研究委員会：「英会話カードを活用した授業展開」、「商業教育」N o 50、岡山県高等学校教育研究会商業部会、2003
- 国際経済分野研究委員会：「英会話カード活用資料集」、岡山県高等学校商業教育協会、2004
- 投石文字子：「国際ビジネスについて」、「商業教育資料」N o 52、実教出版、1999
- 柳井元吉：「グローバル時代を迎えるビジネスと社会」、「商業教育資料」N o 50、実教出版、2000

地域ビジネス科・国際ビジネス科及び情報ビジネス科の設置について

1 設置の趣旨

- (1) 国際化・情報化や技術革新の進展、少子高齢化社会の到来など、急速に変化する社会環境や産業構造に、柔軟に対応することができる人材の育成を図る。
- (2) 地域の産業界、教育界、地方自治体などの密接な連携のもと、地域の伝統・文化を尊重し、地域にてその力を発揮する人材の育成を図る。
- (3) 産業界での実習、外国人との交流や、起業家精神の涵養など、実体験の学習機会を積極的にもうけ、問題解決能力が高く、創造力豊かな人材の育成を図る。
- (4) 特色ある学科の設置により、本県商業教育の特色づくりを推進する。

2 設置校及び設置年度

- (1) 平成19年度、岡山県立津山商業高等学校に設置する。（「商業科」「国際経済科」「情報処理科」の募集は停止する。）

3 地域ビジネス科・国際ビジネス科及び情報ビジネス科の概要

○ 目指す教育

(1)地域ビジネス科

地域の企業が求める知識・技術・ビジネスマナー・起業家的精神教育などを学習し、地域の経済活性化に寄与するビジネスリーダーを育成する。

(2)国際ビジネス科

急速に進展する国際化に対応し、ビジネス場面に必要な豊かな国際感覚を備えた社会人・職業人としての基礎的な資質・能力の育成を目指す。また、上級学校へ進学を目指し、上級学校卒業後はその力を地域において貢献する将来のスペシャリストの育成を目指す。

(3)情報ビジネス科

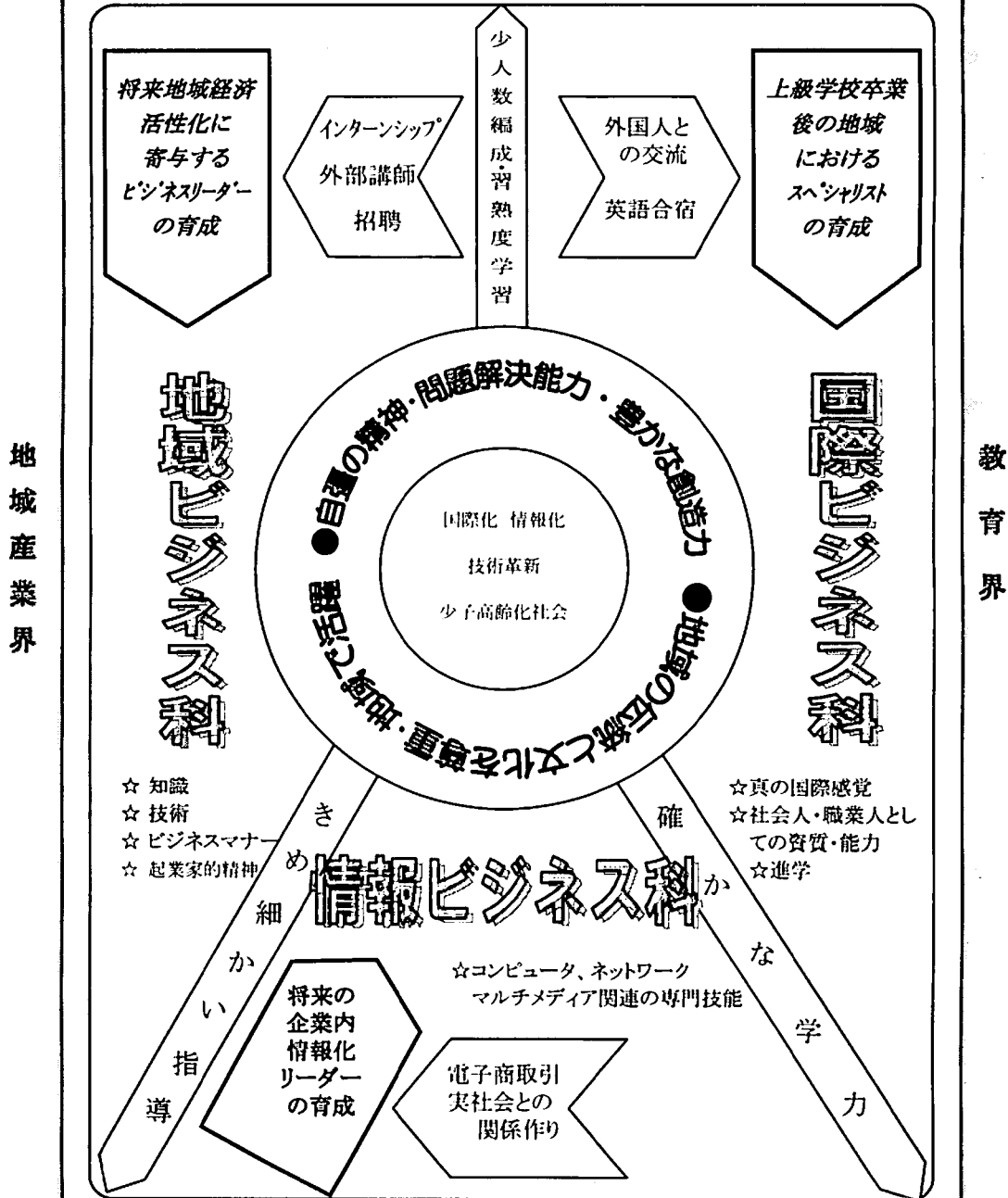
急速に進展する情報化に対応して、コンピュータ、ネットワーク、マルチメディア関連の専門技能を身につけ、企業内での情報化リーダーとして、運営・管理が行える基礎的な資質・能力の育成を目指す。

(現行)

学 科	商業科(2クラス)	国際経済科(1クラス)	情報処理科(2クラス)
募集状況	募集停止	募集停止	募集停止

地域社会のニーズを教育内容に迅速かつ積極的に反映

(1) インターンシップ+職業観・労働観+地域社会が求めるビジネス+起業家的精神教育
 +進学への実力養成 → **未来の地域社会を担う産業人の育成**



(2) 外部講師の招聘+体験実習+課題解決学習+

「津山地域教育懇談会」(仮称)〈学校経営・カリキュラムの作成、検証〉

→ **地域が求める人材の育成**

地方自治体

資料2

平成19年度入学者 教育課程編成表

津山商衆高等学校

教	科	標 準	大 学 科 商 業		
			地 域 ビジネス科	国 際 ビジネス科	情 報 ビジネス科

資料 3

国際経済科目群に関するアンケート

実施 平成19年6月4日～22日
 回収数 36校中31校(回収率86%)

1. 国際経済科目群の履修状況について

科目名	単位数	3年			2年			分割科目		
		必修-選択	必修	備考	単位数	必修-選択	必修	単位数	必修-選択	必修
国際ビジネス	2単位	共通	5	(岡山南(商)、東洋大、香取大(商)、津山南、立川南(商))	2単位	共通	1	高松口松		
	3単位	共通	7	(岡山南(商)、岡山南(商)、香取大(商)、香取大(商)、西大寺、東海)	3単位	共通				
	3単位	共通	3	立川南、岡山、岡山南大附属	3単位	共通				
経済活動と法	2単位	共通	12	立川南(商)	2単位	共通	2	高松口松	4単位	選択
	3単位	共通	1	立川南	3単位	共通				
	3単位	共通	7	(岡山南(商)、岡山南(商)、西大寺、岡山、岡山、立川南)	3単位	共通				
英語実務	2単位	共通	1	立川南	2単位	共通	3	岡山南、津山南、香取	3単位	共通
	3単位	共通			3単位	共通				
	3単位	共通	2	(岡山南、岡山南)	3単位	共通	1	岡山南大附属		
ビジネス英語	2単位	共通			2単位	共通				
	3単位	共通			3単位	共通				
	3単位	共通			3単位	共通				

※ 香取大、津山南、立川南、高松口松、岡山南、立川南、西大寺、東海、岡山南大附属、香取大(商)、立川南、高松口松

2. 国際ビジネスについて

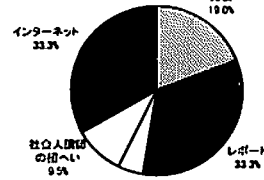
①授業で活用されている教材

教材名	単位数	授業回数	備考
新聞	11		
テレビ	5		プロジェクトX、日経スペシャル、ガイアの夜明け、カンパリア賞、WBS
ビデオ・DVD・CD	2		
資料	3		「種かに救えなくなる社名の由来」、「市街占有車」、経済白書
その他			レポート作成

②授業で「と」されている点

教材名	単位数	授業回数	備考
発表	4		
レポート	7		
ワークショップ	1		
討論			
社会人講師の招へい	2		
A.L.T.の活用		1	
インターネット	7		
その他			新聞、TV

「国際ビジネス」授業で工夫されている点



3. 経済活動と法

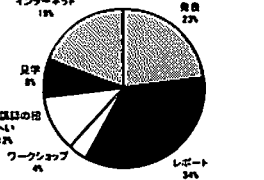
①授業で活用されている教材

教材名	単位数	授業回数	備考
新聞	15		
事例研究	13	1	
テレビ	3		行列のできる法律相談所(西大寺) 知ってるつもり「日本国憲法」(四津)
ビデオ・DVD・CD	2	2	著作権制度(岡南)
資料	2		著作権のところで「インターネット時代のまんが著作権侵害」(岡南) 盗図での解読民法仕組みを解説で扱ったもの(岡山南)
その他			税務教室(税務署員による)(岡山南)

②授業で「と」されている点

教材名	単位数	授業回数	備考
発表	0		
レポート	9	1	
ワークショップ	1	1	
討論		1	
社会人講師の招へい	3	1	
民法	2	2	
インターネット	5		
その他			著作権制度の改正点

「経済活動と法」授業で工夫されている点



4. 英語実務

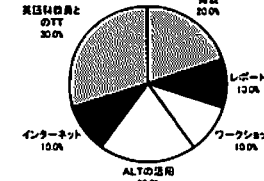
①授業で活用されている教材

教材名	単位数	授業回数	備考
新聞	1		
事例研究	1		
テレビ			
ビデオ・DVD・CD	4		「英語実務」英語CD」2
資料	1		
その他			教科書の内容をパワーポイントを使いプレゼン形式で授業(岡山南) 自作プリント(単語・熟語をまとめたもの)

②授業で「と」されている点

教材名	現在授業	将来授業	備考
発表	2		
レポート	1		
ワークショップ	1		
討論			
社会人講師の招へい			
A.L.T.の活用	2		
インターネット	1		
英語科教員とのT.T	3		
その他			「オリジナル商品をPRする。よりリアルな状況の中で会話練習(例:タクシーの運転やハンドルの小物を使用)。(岡山南)」「以前の研修会で紹介された英語王国の高級先生の指導法を一部取り入れている」

「英語実務」授業で工夫されている点



5. 学校設定科目

科目名	校名	授業で工夫されている点
ビジネス英語	津山南	※今後
グローバルイノベーション		※今後
ビジネス英会話	岡山南	平成19年度より「英語実務」

3. 各校に配布した英会話カードについて

①現在活用していますか	活用している	活用していない	合計	
	3	19	22	
②理解程度	やさしい	普通	難しい	合計
	13	3	15	
③題材	興味がある	別になんともない	興味がない	合計
	4	11	15	
④その他				